

SPECIAL PARTS TAKE GAWA

[DOIII] JOGボアアップキット 取扱説明書

商品番号:01-05-443 適合車種およびフレーム号機: JOG ARTISTIC SPEC 3KJ-1000101 ~ 3YK-2660101 ~ 2780000 JOG Z 3YK1 (CY50) 3KJ1 (YG50Z) 3KJ-1884101 ~ 3YK-3117101 ~ 4575000 3K.J2 3YK2 3YK-4575101 ~ 4676000 (CY50D) 3KJ3 3KJ-2432101 ~ (YG50ZS) 3YK3 3YK-5096101 ~ 5337000 3KJ4 3KJ-2416101 ~ スーパ - JOG Z (YG50Z) 3YK4 JOG EX 3YK-5337101 ~ 5428000 3KJ6 3KJ-4996101 ~ (YG50EX) 3YK5 スーパ - JOG Z スーパ - JOG ZR スーパ - JOG ZR JOG JOG SPORTS EDITION 3RY-1541101 ~ (CY507) 3RY1 (YG507) 3YK6 3YK-6221101 ~ JOG TECH 21 3RY2 3RY-1862101 ~ 3YK-6715101 ~ (CY507) (YG50ZR) 3YK7 JOG Z (CY50Z) 3RY3 3RY-2175101 ~ (YG50ZR) SA13J-3YKB JOG Nextzone 3YJ1 3YJ-2555101 ~ (YV50) 5BM1 SA01J-(YG50) (YV50-C) (YG50D) 3Y.J2 3Y.J-2780101 ~ JOG-C 5BM2 SA01.J-3YJ-2936101 ~ JOG Z-5FM1 SA04.1-37.13 (YV50Z) 3YJ-4676101 ~ JOG 5EM2 SA04J-3YJ4 3Y.J-5428101 ~ SA12J-3Y.J5 JOG 5FM3

・このたびは、Polini Motori社製ボアアップキットをお買い上げ戴きありがとうございます。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。 ・万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

エンジンオイルは、ハイグレードの物をご使用下さい。燃料は必ず無鉛ハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。

スパークプラグはキット内に含まれていますが、焼け具合により熱価を設定してください。尚、必ず抵抗入りのスパー クプラグを使用して下さい。

ノーマルCDIユニットでは、十分なパワーを発揮する事が出来ません。CDIユニットの交換を行って下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け、原付免許、原付登録のまま一般公道を走行されると違反となり、運転者ご本人が罰せられる対象となります。一般公道を走行される場合は、小型 2 輪以上の免許を取得し、必ず市町村の役所で原付 2 種の登録を行い、強制賠償保険の排気量アップの申請を行って下さい。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム号機の車両専用品です。他の車両には取り付けできませんので御注意下さい。

当製品の取り付けには、上記適応車種にあったヤマハ純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行うことをお勧めします。

取り付けの際には、下記記述の工具等を準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やヤマハ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

パッキンの一部、ボルト、ベアリングは再使用しますが、損傷、劣化が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

当製品を使用するにあたり、慣らし運転中のガソリンに対するエンジンオイルの割合を増やす必要はありません。焼き付き等のご心配な方はガソリンタンクにもエンジンオイルを入れて混合するなどをして割合を増やして下さい。また、増やしすぎは白煙の増加、性能の低下にもつながりますのでご注意下さい。

/!\ 注意 | ௩

下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
- (法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行って下さい。
- (火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
- (部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
- (ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。 (ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 (部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類の再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

♪ 警告

下記内容を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

-1-

- ・エンジンを始動させるときは、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
- (事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行って下さい。
- (作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
- (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)



NO.	キット内容	QTY
1	シリンダーヘッド	1
2	シリンダー	1
3	ピストン	1
4	ピストンリング	2
5	ピストンピン	1
6	ピストンピンサークリップ	2
7	0リング	1
8	シリンダーガスケット	1
9	エキゾーストパイプガスケット	1
10	スパークプラグ NGK BR8ES	1
11	スタットボルト	2
12	原付2種マーク	1 s e t

テクニカル リスト

ボアストローク 47×39.2 排気量 68cc 圧縮比 12.6:1

·点火タイミング STD (純正オリジナル) ・MAXパワー 8.5 ps / 1 0 5 0 0 r pm

・スパークプラグ

NGK:BR8ES

DENSO: W24ESR(-U)

CHAMPION: RN3

·Polini社データー

性能UP、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。 クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後15日以内であれば、ご相談下さい。但し、送料は別途負担して頂きます。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。・

-2- Feb/22/' 01

水平な場所でセンタースタンドで車両を確実に 支えます。これからの作業は必ず冷間時(エン ジンおよびマフラーが冷えている時)に行って

取り外し

下さい。

ホコリやオイルなどの汚れを取り除いてきれい にしながら各パーツを取り外していくようにし て下さい。

取り外したボルトやナットは無くさないよう、 どの場所に使用するのかわかるように保管して 下さい。

1.カバー類の取り外し



サイドカバーモール、シート、ハイマウントス トップランプ、ボディーカバー、テールランプ、 フットレストボードを取り外します。

2.マフラーの取り外し



シリンダー側のボルト2本を取り外します。 使用工具 BOXレンチ10mm エクステンションバー小 ラチェットレンチ



ステー部のボルト2本を取り外します。 使用工具 メガネレンチ12-14



取り付け要領



ボルト4本または3本を取り外し、エアシュラ ウドを取り外します。

使用工具 プラスドライバー大





ホース2本をシリンダーのエアシュラウドから 外します。

4.エアークリーナーケースの取り外し



2本のボルトを緩めます。 使用工具 プラスドライバー大



チューブを止めているクリップを外します。

エアークリーナーケースをキャブレターから取 り外します。

キャブレターにゴミが入らないように注意して 下さい。

3.ファンのエアシュラウドの取り外し 5.シリンダーのエアシュラウドの取 り外し



プラグキャップを外します。



キャブレターを少し上によせながら外しま

先程外したホース2本に注意しながら外して 下さい。

6. プラグを取り外します。



使用工具 BOXプラグレンチ20.6mm ラチェットレンチ

7.シリンダーヘッドの取り外し



4個のナットを対角に何回かに分けて緩めま

使用工具 BOXレンチ10mm ラチェットレンチ



取り外します。

8.シリンダーを外します。



9. ウエスを詰める



クランクケース内にゴミや部品が入らないようにウエスを詰め込みます。

10.ピストンを外す



サークリップの片側を外します。 使用工具 ラジオペンチ



ピストンピンを抜いてピストンを外します。



ベアリングを外しておきます。

11.シリンダー取り付け面をきれい にする



カッターナイフやスクレーパーなどでガス ケットのカスを取り除きます。



ウエスで汚れを拭き取ります。

取り付け

1.スタットボルトの取り付け



付属のスタットボルト 2本をスタットボルトリムーバー等を使用し、シリンダーに取り付け締め付ける。

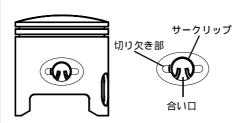
締め付けトルク 10N・m(1.0kgf・m)

キットのピストンにサークリップ を片側だけ取り付けます。



使用工具 ラジオペンチ

この時、サークリップを回してみて、しっかり セットされているか確認して下さい。 サークリップの合い口は切り欠き部を避けて取 り付けて下さい。



3. ピストンリング 2 個をピストンリング溝のピンとピストンリングの切り欠き部の位置を合わせ、取り付けます。







- 1 . ピストンリングは上下の 区別はありません。
- 2.ピストンリングは裏表の 区別はありません。

4. 各部にオイルを塗る



ピストンリングにオイルを塗ります。



ピストンピンにオイルを塗ります。



ピストンピン穴にオイルを塗ります。



ベアリングにオイルを塗ります。

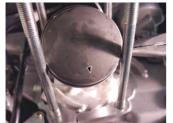
5. ピストンの取り付け



コンロッドにベアリングを入れます。



ピストンピンをさして取り付けます。



ピストンは矢印が下向きになる方向で取り付けます。



もう片方にサークリップを取り付けます。 使用工具 ラジオペンチ

6.詰めていたウエスを取り外します。



7.シリンダーガスケットを取り付け ます。



8.シリンダーの取り付け



シリンダー内面にオイルを塗ります。





ピストンのノック位置にピストンリングの 合口を合わせ、シリンダーを取り付けます。



確認!!

シリンダーが動かないように手でおさえ、ファンを回してピストンを動かしてみます。ここで、スムーズに動かないと、ピストンリングがピストンにしっかりとセットされていないことがあります。この場合はシリンダーを取り付け直して下さい。

9.シリンダーヘッドの取り付け



ヘッド取り付け面をきれいに拭き取ります。



シリンダーヘッドにOリングを取り付けます。



矢印が下向きになる方向で取り付けます。



BOXレンチを使い、手で仮締めします。 使用工具 BOXレンチ10mm





キックスターターを数回動かしながら、ナット4個を対角に何回かに分けて本締めします。

使用工具 BOXレンチ10mm ラチェットレンチ 締め付けトルク 14N・m(1.4kgf・m)

10.プラグの取り付け



プラグを手で締めます。



本締めします。 使用工具 BOXプラグレンチ20.6mm ラチェットレンチ 締め付けトルク 20N・m(2.0kgf・m)

1 1 . シリンダーのエアシュラウド、 エアークリーナーケースの取り付け

シリンダーのエアシュラウド、エアークリー ナーケースを組付けます。



クリップで、キャブレターにチューブを取り 付けます。



ネジ2本で、エアークリーナーケースを取り 付けます。

使用工具 プラスドライバー大 締め付けトルク 9 N・m (0 .9 kg f・m)





ホース 2 本をシリンダーのエアシュラウドに 取り付けます。

12.ファンのエアシュラウドの取り付け



ファンのエアシュラウドを4本もしくは3本のボルトで取り付けます。 使用工具 プラスドライバー大締め付けトルク $7 \, \text{N·m} \, (0.7 \, \text{kg f·m})$



このとき、デフレクタ(YG50以降)をはさみ込まないように注意して下さい。

13.マフラーの取り付け

シリンダー側のボルト2本とステー部のボルト2本を仮締めします。





シリンダー側のボルト 2 本から本締めします。 使用工具 BOXレンチ 10 mm エクステンションバー小 ラチェットレンチ メガネレンチ 12 - 14

締め付けトルク

シリンダー側: 9 N・m (0.9 kg f・m) ステー部: 2 9 N・m (2.9 kg f・m)

14.カバー類を取り付けます。

サイドカバーモール、シート、ハイマウント ストップランプ、ボディーカバー、テールラ ンプ、フットレストボードを取り付けます。

15.エンジン始動

各部を点検し、ネジやナット等の緩みが無い か確認します。

エンジンオイルが規定量入っているか確認して下さい。

風通しが良く、安全な場所で十分注意してエンジンを始動して下さい。 約5分間、アイドリングでおいておきます。

エンジンからの異音や、各ガスケット部からのオイルもれが無いか点検して下さい。

16.お願い

排気量をアップしたにもかかわらず、原付登録のまま一般公道を走行されると違反となります。一般公道を走行される場合は、必ず市町村の役所で原付2種の登録を行って下さい。

原付2種の登録を済ませ、付属の原付2種マークをお貼り下さい。

17.ならし運転について

KITを取り付け、最初の500kmはスロットル開度を3/4までにおさえて走行してください。又、この期間中、絶対に最高速は出さないで下さい。

SPECIAL PARTS TAKE CAWA

〒 584-0069

大阪府富田林市錦織東3丁目5番16号

TEL 0 7 2 1 - 2 5 - 1 3 5 7

FAX 0 7 2 1 - 2 4 - 5 0 5 9

URL http://www.takegawa.co.jp